


監事監査報告書

平成28年5月9日

社会福祉法人美山育成苑
理事長 松井 輝夫 様

監 事 大槻 明司 

監 事 上田 祐爾 

私たち、監事は、社会福祉法人美山育成苑の平成27年4月1日から平成28年3月31日までの、理事業務執行状況及び財産の状況について監査を執行致しました。

よって定款第11条に基づき監査の結果を報告致します。

この監査に当たっては、私たち監事は、関連する法令及び通知の定めに従い監査を実施致しました。

監査の結果、私たち監事の意見は、次のとおりです。

意見書

- (1) 事業報告書は、関連する法令及び通知に従い、当苑の事業の執行状況を正しく示し、適正な施設運営が行われていると認めます。
- (2) 財産目録は、関連する法令及び通知に従い、当苑の財産を正しく示し、不整の点はないと認めます。
- (3) 貸借対照表は、関連する法令及び通知に従い、当苑の資産と負債の状況を正しく示し、不整の点はないと認めます。
- (4) 収支計算書は、関連する法令及び通知に従い、当苑の収入と支出の状況を正しく示し、不整の点はないと認めます。
- (5) 利用者の預り金は、預り金管理規定に従い、正しく管理され、適正に処理されていることを認めます。
- (6) 入所者の空き状況を、関係機関等に連絡するなど施設のPRを行ない、入所者の増員に努めていただきたい。
- (7) 平成27年度の当初予算においては、国の介護給付費の報酬改正があり、当初予算で、▲47,000千円の減額予算を計上、施設としても大変厳しい状況であったと思われる。

- 1, そのような中、施設として、収入確保に努力をされ、本年度収入決算では、介護給付費収入予算で、12,500千円の、増額決算となったこと。
- 2, 一方、支出においても、人件費（給与、賞与等）を据置き、事務費、事業費の決算で12,047千円の経費節減に努力をされたこと。
- 3, また、緊急を要した北棟空調設備工事等を実施、施設改善に努力をされたこと。
- 4, 長年施設の懸案になっております、増改築工事（4人部屋解消）に充てるため、建設資金として10,000千円（建設積立金5,000千円修繕費5,000千円）の積立てをされていること。

今年度の決算を見て、施設長を中心に職員の皆さんには、この厳しい

現状をよく認識し、収入の確保、経費節減、建設積立、施設改善等に努めていただいたことは認めます。

以上、今後とも、利用者の方々が安心して施設生活をしていただくための施設の環境づくりに、更に取り組んでいただきたい。